

日本製紙株式会社行動計画

従業員が仕事と子育てを両立させることができ、従業員全員が働きやすい環境を作ることによって、全ての従業員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間

2. 内 容

目標1 「ゆとりある職場づくり」を推進し、年間総労働時間の削減を図る。

〈対策〉

- ・平成28年度～ 本社部門にスマートワーク推進委員会を設置し、仕事量の削減や仕事の効率を意識する風土の醸成を推進する。
勤務表システムを活用した労働時間管理の強化を全社に展開する。
- ・平成29年度～ 平成28年度の労働時間を分析し、定量的な数値目標を設定するとともに、総労働時間削減に向けた施策を検討・実施する。

目標2 男性の育児参加を推進するため、育児に関連する制度の見直しを実施する。

〈対策〉

- ・平成28年度～ 男性が育児に参加しやすい環境を整えるために、短時間勤務制度、休暇制度を中心として、制度の見直しを検討する。
- ・平成29年度～ 検討内容を踏まえ、制度の見直しを実施する。